

出版資料名	部門	規格	頁数	発行部数	編集のねらい
福島県婦人学級生大会記録	婦人	B 5	50	500	本年度実施した婦人学級生大会の記録である。研究部会講演、全体会、事例発表等を集録し、婦人学級の資料とした。
婦人国内研修の記録	〃	B 5	31	500	山形・秋田県を研修旅行した記録である。研修生9名による研究テーマ別のレポート等を集録し、婦人教育の参考資料とした。
内職に関する調査	〃	B 5	35	500	昨年実施したつとめをもつおかあさんの調査につき、伊達町の婦人団体員を対象に、内職に関する意識調査を実施した報告書である。
県研究婦人学級報告書	〃	B 5	20	500	本年度研究を委嘱した8学級の成果報告書である。婦人の生活周期に対応した学級の開設、運営・学習のすすめ方の研究をまとめたものである。
青少年団体指導ハンドブック	青少年	B 6	60	1,000	県社教委の答申の解説、団体運営のあり方、県内青少年団体状況、統計資料を集めた。
若年労働者の生活意識調査	〃	B 5	60	500	都市勤労青年の生活意識を分析し、こんごの都市勤労青年教育の資料とする。
地域類型による青年教育(試案)	〃	B 5	50	500	農村、都市、都市近郊の青年教育の体系をしめし、地域類型による青年教育についての試案
地域をひらく福島の青年	〃	B 5	70	500	青年国内研修生の記録
社会教育委員研究協議会資料	一般	B 5		200	研究協議会の資料として作成したもので、委員の構成、職務、国庫補助関係等を編集した。
市町村社会教育主事研修会実施報告書	〃	A 5		300	各講師の講義内容の記録を中心に集録したもので社会教育主事として必要な基礎的教養等今後の任務遂行上の参考資料とする。
社会教育統計要覧	〃	B 5			社会教育に関する統計調査について編集し、本県社会教育の基礎資料とした。
社会教育研究協議会資料	〃	B 5	39	500	4方部で開催した社会教育研究協議会資料で社会教的活動をおこなう関連行政機関の資料を収集した。
第7回昭和43年度選抜秀作展図録	芸術文化	B 5	22	300	芸術祭選抜秀作展の作品記念写真集として集録した。
県文学集No.16	〃	A 5	99	500	本年度の県文学賞受賞作品を集録した。
第7回芸術祭総覧	〃	B 5	15	500	本年度の芸術祭の記録集としてまとめたものである。
西会津地方の民俗	文化財	B 5	250	300	振興山村地区西会津町の民俗資料調査の内容をまとめたもの。
福島県文化財目録	〃	B 5	25	500	県内にある文化財の全部の目録
東北縦貫自動車道遺跡発掘予備調査概報	〃	B 5	30	100	東北縦貫自動車道建設地に所在する遺跡63ヵ所の発掘予備調査についてまとめたもの。
福島県の民俗芸能	〃	A 5	25	200	原町市で開催した第18回県民俗芸能大会に出演した芸能の内容をまとめたもの

第2節 青少年教育

I. 概要

本年度の重点事業として「少年教育、勤労青年教育の推進充実」をかけ、特に次のことを実施計画として各事業の執行にあたってきた。

- (1) 家庭および社会における生活指導について、特に組織や方法の具体化
- (2) 少年団体指導者とくに年少指導者の養成と団体活動の助長
- (3) 青年学級の拡充と内容の再検討 とくに都市勤労青少年の実態把握と学習の組織化
- (4) 青年国内研修等による郷土振興青年指導者の養成と地域青年団活動の助長
- (5) 青少年教育指導員の設置による指導の推進充実と関係機関団体の一貫性ある指導体制の強化

少年教育については各市町村における少年教育計画についての指導を行なってきたが、まだまだ地域格差が大きく全県的にのぞましい状態とはいえない。

本年度は少年生活指導研究協議会、少年団体指導者研修会を実施して、少年の生活指導、地域子ども会、少年会の問題について共通理解を深め、体制づくりにつとめた。

勤労青年教育については、変化のはげしい農村にあたってはその教育の体系について検討し、広域的学級として学習内容編成について研究協議をかさねた。

また都市における勤労青年は増加しているが、その組織化、学習機会が少なくのぞましい状態でない現状である。今年度は都市勤労青年教育振興協議会を設置し、指定都市（郡山市）における「若年労働者の生活意識」を調査しこからの都市における青年教育計画の資料を作成した。

地域青年団体の育成については団員の減少によりその運営活動が困難なる地域が多い。これを充実発展させるため